

別表-1

## 日伸工業株式会社環境方針

### 基本理念

日伸工業株式会社は、地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、併せて琵琶湖及び鬼怒川の存在を常に意識しながら、当社の事業活動、製品及びサービスと環境との共存を目指します。

### 環境方針

日伸工業株式会社は、精密金属プレス加工、表面処理加工、溶接、組立並びに金型、機械設備の設計・製作・販売会社として活動をする事業所です。

当社の事業活動、製品及びサービスによる環境への影響を継続的に改善するために以下の環境活動を実施します。

- ・ ISO14001規格の要求事項に沿って、環境目的・目標を定めその実現を図り定期的に見直すことにより、環境管理システムの継続的改善を推進します。
- ・ 環境関連の法律、規制、協定又は当社が受け入れたその他の要求事項を遵守すると共に環境汚染の予防を推進します。
- ・ 省エネルギー、廃棄物の減量化及び再資源化に取り組みます。
- ・ 当社の中央を流れる川(大津工場)、その他に、環境負荷を与える化学薬品や貯蔵物の流出を防ぐために、予防及び訓練を行います。

### 環境方針の周知・公開

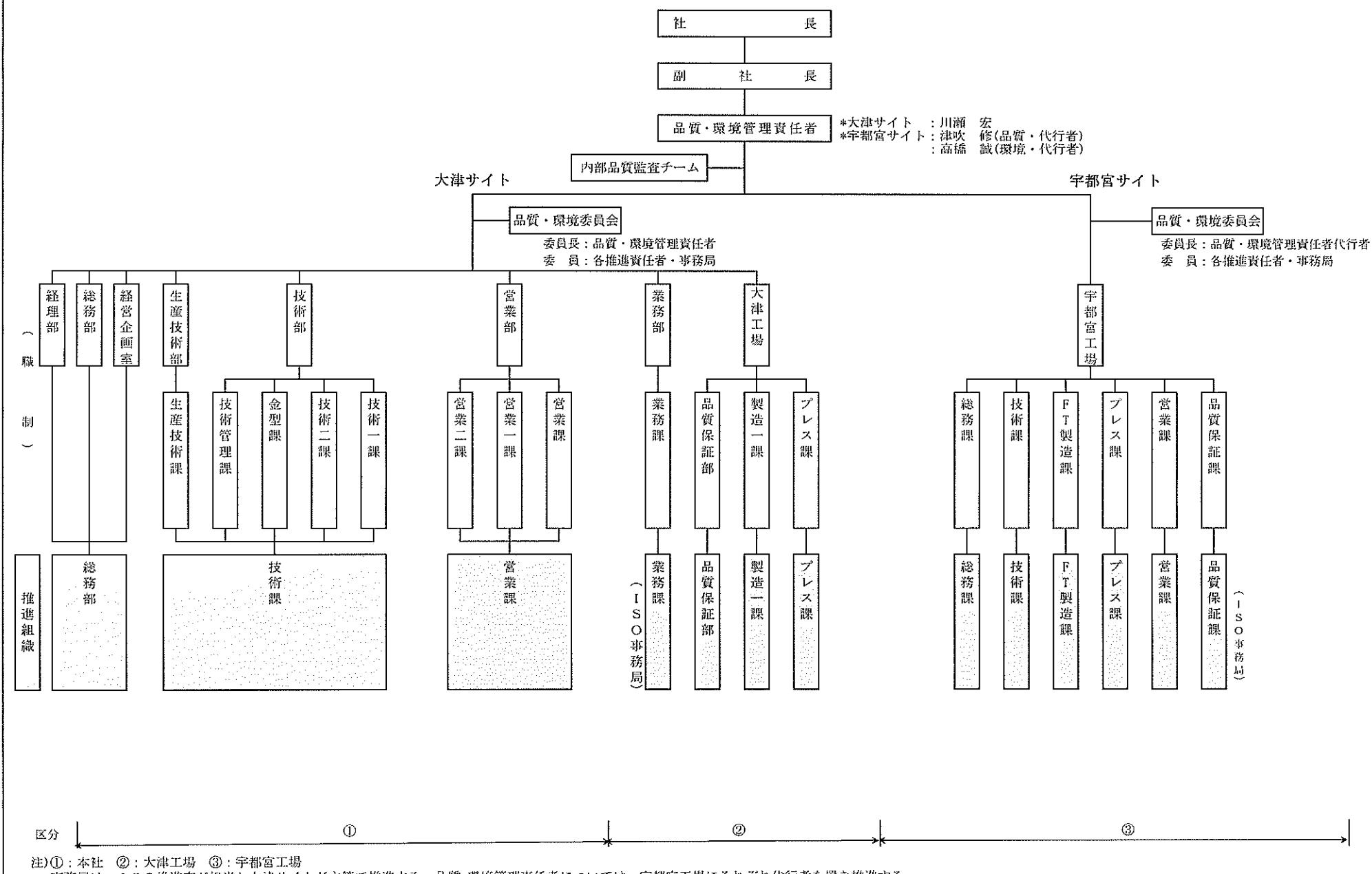
環境方針は、職場への掲示、環境カードの携帯等による方法で常駐業者を含む全従業員に周知させます。また一般の人には、要望に応じて公開します。

2007年 7月 1日

代表取締役社長

清水 貴之

## ISO(品質・環境)マネジメント推進組織



承認	検印	作成

## 環境目的及び環境目標一覧表

環境保全組織：日伸工業

作成：2007年7月1日

環境方針	項目	目的（2009年度）		目標（2007年度）		担当
		到達点	時期(年/月)	到達点	時期(年/月)	
省エネルギー (CO2削減)	①電力量削減	・空調設備の適正管理	20010/6/1	・空調設備の適正管理 ◎冷房暖房運転時の温度管理による省エネ	2008年6月	全体
		・照明設備の適正使用	20010/6/1	・照明設備の適正使用 ◎蛍光灯の使用量削減・適正化	2008年6月	
		・空圧設備の運転管理による電力量削減	20010/6/1	・空圧設備の集中管理による電力料削減 ◎4台を集中管理による電力使用量削減	2008年6月	生産技術
省資源	①効率改善	・設備稼働率UP	20010/6/1	・TR設備稼働率UP ◎3%UP	2008年6月	製造部門
		・カーボン生産性向上	20010/6/1	・カーボン生産性向上 昼勤1.5名体制の確立	2008年6月	製造部門
		・新規設備早期立ち上げ	20010/6/1	・高速Dual-TR早期立ち上げ	2008年6月	製造部門
		・洗浄効率改善	20010/6/1	・洗浄効率改善 稼働率80%以上の定着化	2008年6月	製造部門
		・金型段取り時間短縮	20010/6/1	・金型段取り時間短縮 THLライン / TPS取組	2008年6月	製造部門
		・測定時間の短縮	20010/6/1	・測定時間の短縮 7項目→ 平均7%削減	2008年6月	品質保証部
	②ムダ削減	・一般購買品のコストダウン	20010/6/1	・一般購買品のコストダウン	2008年6月	
		・事務用紙のリサイクル率向上	20010/6/1	・事務用紙のリサイクル率向上	2008年6月	総務部
廃棄物削減	①リサイクル率向上					総務部

# 環境美化作業の実施

日伸工業(株)

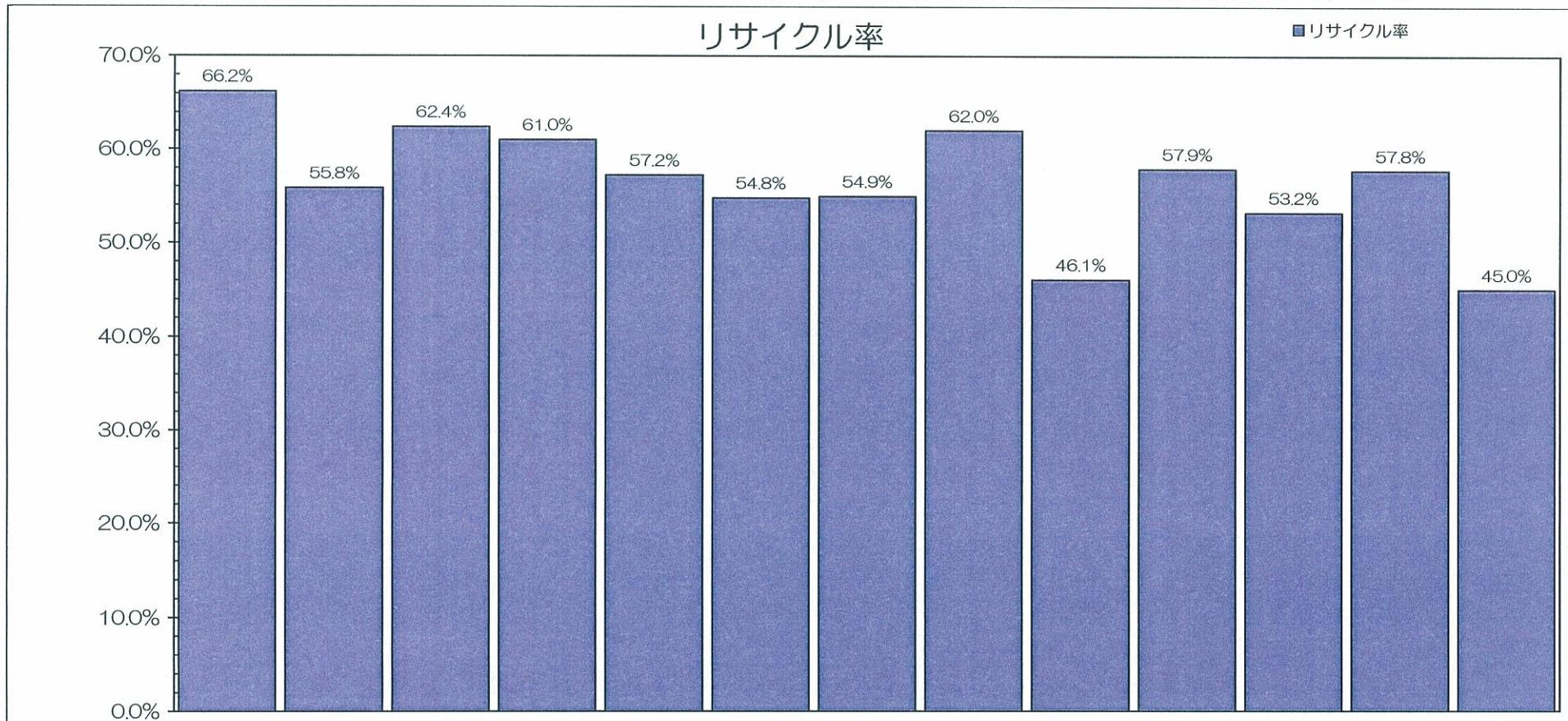
環境保全責任者を中心に会社周辺の  
清掃&敷地内を流れる川掃除を実施



## 〔リサイクル率の向上及び一般廃棄物の削減〕

紙のリサイクルにより一般廃棄物を削減する

〔リサイクル率(%)＝紙のリサイクル量÷(一般廃棄物量+紙のリサイクル量)×100〕



	06年度	2007.4	2007.5	2007.6	2007.7	2007.8	2007.9	2007.10	2007.11	2007.12	2008.1	2008.2	2008.3
一般廃棄物量	2111.3	195.3	166.0	180.0	145.9	158.2	179.7	161.3	273.7	140.9	133.2	154.0	171.6
リサイクル量	4134.4	247.0	276.0	281.9	195.3	191.6	219.1	263.4	234.1	193.6	151.4	210.6	140.5
リサイクル率	66.2%	55.8%	62.4%	61.0%	57.2%	54.8%	54.9%	62.0%	46.1%	57.9%	53.2%	57.8%	45.0%